

報道関係者各位

M-out Inc.

2008年5月26日
株式会社エムアウト

学童保育の新しいカタチ「キッズベースキャンプ」 “社会につながる人間力”を育成するプログラムを強化 キャリア教育、経済を楽しく学ぶ「キッズ MBA」が6月からスタート！ <http://www.kidsbasecamp.com>

マーケットアウトビジネスを創出・育成する起業専門企業の株式会社エムアウト(本社:東京都港区、代表取締役社長:田口 弘)のキッズベースキャンプ事業部(事業部:東京都世田谷区、事業部長:島根 太郎、以下:キッズベースキャンプ)では、小学校1年生~6年生を対象にした、送迎付きのアフタースクール「キッズベースキャンプ」を運営しております。

今年6月、キャリア教育や経済、経営について楽しく学べる、オリジナルイベントプログラム「キッズ MBA」を全9店舗に新しく導入し、年間プログラムとして来年3月まで実施していきます。

「キッズ MBA(お仕事と社会)」とは

「キッズ MBA」のプログラムは、6月3日に全9店舗で行う「好きなものビンゴ&お仕事マップ」からスタートします。「キッズ MBA」は、子どもたちにとって身近な例を用いて、ゲームや紙芝居などで楽しみながら仕事や経済の仕組みについて学び、自分と社会の“つながり”を知ってもらうことが目的です。仕事や社会に関心を持つことで、将来の自分にとっての適職を見つけるきっかけや、夢や目標を持つことに繋がると想定し、「NPO 法人キーパーソン 21」の協力体制のもと、オリジナルの年間プログラムを考案しました。また、グループワークや発表などを通して、コミュニケーション力・論理的思考力・情報編集力なども総合的に養っていきます。

《年間プログラムの流れ》



事前に研修を受けたキッズコーチたちがリードして、「NPO法人キーパーソン21」のプログラムを実施。自分の好きなものが社会にどのようにつながっているのかを、ビンゴゲームで楽しく学びます。

夏休みには外出して、大人が働いている現場を実際に見学します。さらに、両親への「お仕事インタビュー」を通じて、身近な大人の職業を学びます。

「おもちゃを買うときに払ったお金はどこへ行くんだろう?」紙芝居やゲーム、寸劇を通して、お金は社会を循環していること、一つのものができるまでには色々な職業が関わっていることを学びます。

プログラムの集大成として、各KBCの子どもたちが協力し合って模擬店の出店を目指し、経営・経済・キャリア教育を身近なものとして体験します。

トライアルの実施結果

全店舗での導入前に、キッズベースキャンプ桜新町で「好きなものビンゴ&お仕事マップ」を、宮前平で「おもちゃが届くまで」のトライアル実施を行いました。子どもたちの嗜好や行動を熟知したキッズコーチの巧みなリードにより、通常は中学生以上が対象となるこれらのプログラムも、子どもたちは楽しみながらゲーム感覚で取り組んでいました。お仕着せの知識教育ではない、子どもが楽しんで積極的に取り組めるように工夫された内容は「キッズベースキャンプ」オリジナルならではのと言えます。

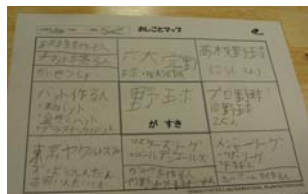
《子どもたちの感想》

- ・友達と自分の意外な共通点がわかっておもしろかった
- ・自分の好きなものの周りにこんなにお仕事があると知って驚いた
- ・将来のお仕事を考えるのが楽しかった
(好きなものビンゴ&お仕事マップ)

- ・お金が世の中を回っているのがよくわかった
- ・1つのもので出来上がるまでにこんなに多くのお仕事関わっているとは知らなかった
- ・高学年(3~4年生)が色々なことを知っていて、すごいと思った
(おもちゃが届くまで)



ゲーム感覚でキッズコーチがリード



好きなものビンゴ(左)と「お仕事マップ」(右)の記入例



「おもちゃが届くまで」で意見を発表

プログラムの目的と多彩な内容

小学生が学校で過ごす時間は年間約 1200 時間、放課後と長期休みに学童保育等で過ごす時間は約 1600 時間と言われています。「キッズベースキャンプ」は、この貴重な放課後の時間を有意義なものにし、子どもの人生に関わる投資と思える価値あるサービスを提供するために、送迎や預かり時間の延長といった安心できる環境で、外での遊び、スポーツ、体験型ワークショップ、ボランティア、キャンプなどの活動を通して、“**社会につながる人間力**”を育成することを目指しています。

キッズベースキャンプのプログラムを通じて身につける力

「キッズベースキャンプ」の特色の一つであり、創設当時よりご好評をいただいている、充実した多彩なプログラム。

「キッズベースキャンプ」では、“**社会につながる人間力**”=自分が生きたい人生を切り開いていくための土台となる力を、日常プログラムやイベントプログラムを通じて、自分と社会の 2 軸から 12 の知恵を身につけることで養成していきます。

日常プログラムでは学習習慣や生活習慣を身につけると共に、楽しい遊びを通してコミュニティの中での仲間との関わり方を学びます。イベントプログラムでは、マナーや生活技術を学ぶ機会や食育、エコをテーマにしたボランティア、キャンプなどの多彩な内容から構成され、さまざまな体験から小さな自信を積み重ねることにより、子どもたちの自発性、自立性を養っていきます。

	12の知恵(思考・行動特性)	イベント							日常					
		キッズMBA	KBCマナー&生活技術	KBCイングリッシュ	世界を知ろう	エコボラキッズ研究所	食育、歳時記、クッキング	アート工作	スポーツ大会	アウトドア&ツアー	学習習慣サポート	外遊び	掃りの会や掃除	けんかやトラブル時のロールプレイ
自分軸	生活技術と自信・自発・自立		◎			◎			◎					
	学習習慣・知的好奇心	○	○	◎		○				◎				
	危険回避能力・判断力		◎			○		○	◎		◎			
	論理的思考(筋を通す)	◎												○
	創造性と集中力		○					◎		◎		◎		
社会軸	自分を知る・自律と計画	◎								◎		○	○	
	礼儀・道徳・規律		◎	○	○	◎		○			◎	◎	◎	
	共感・思いやり・公共心		○		◎			◎					◎	
	コミュニケーション力(傾聴・自己表現)	◎		◎			○						○	
	人間関係形成力 バランス感覚	○							◎		○		◎	
	社会を知る・世界を知る	◎		◎	◎									
	情報編集力					○		○		○				

各プログラムから学べる“社会につながる人間力”

イベントプログラムの事例

「キッズベースキャンプ」では小学校低学年でも好奇心を持てるように、身近なテーマで学べるものや、遊びや体験を通して学べるようなプログラムを設計しています。また、人格を磨くための礼儀、道徳、マナーも大切にしています。

今年実施予定のイベントプログラムは以下を予定しています(プログラムの内容は変更する可能性があります)。

イベント	今後の実施予定
キッズ MBA (新企画)	好きなものビンゴ&お仕事マップ、インタビュー、工場見学、職業体験、模擬店出店(KBCタウン)
KBC マナー&生活技術 (新企画)	言葉遣い、鉛筆の持ち方、箸の持ち方、テーブルマナー、電話のかけ方、マナー検定挑戦
世界を知ろう KBC イングリッシュ	遊びとアートの英語プログラム、アジアの言葉と料理を学ぼう、大使館訪問、国際交流
エコボラキッズ研究所	廃材とエコアート、エコ実験教室、キッズパトロール、ごみ処理場・水道局見学
食育、歳時記、クッキング	旬の食材と歳時記をテーマにした食育、手作りおやつ
アート工作	プロアーティストとの交流(ホイップアート、油絵)、フラワーアレンジメント、漫画教室、アート書道
スポーツ大会	地区対抗球技大会、KBC マラソン、ドッジボール KBC 杯
アウトドア&ツアー	アウトドアクッキング、おにし合同キャンプ、北海道ツアー、高尾山ハイキング、富士登山(09年予定)
スペシャルイベント	ハロウィン、クリスマス、イースター、インドアキャンプ、いのちの教育

実施予定プログラム一覧

「キッズベースキャンプ」について

キッズベースキャンプは、「放課後の時間を“消費”から“投資”へ」をテーマに、小学生の子どもたちに安全な放課後を提供し、遊びや学びの体験の中から“社会につながる人間力”を育むことを目指す、全く新しいアフタースクールです。

当事業部では、子どもの成長と自立をサポートし、将来各分野にユニークな人材を送り出すこと、また、親にとっても子育てを楽しめる環境を提供し、親子それぞれが未来に夢を持てる社会の実現が使命であると考えています。



所在地: 桜新町、三軒茶屋、二子玉川、宮前平、雪谷、豊洲・東雲、武蔵小杉、本蓮沼、大井町

株式会社エムアウトについて

エムアウトは、「起業専門企業」として「マーケットアウト」の理念のもと、現在3つの事業を展開しております。

「マーケットアウト」とは、「プロダクトアウト」のまったく逆の発想から生まれた概念です。我々は、お客様が本当に求めている商品・サービスを提供していきます。

マーケットアウトの視点で立ち上げた新事業を、エムアウトの持つ経営ノウハウや資金、情報、人材を活用して成功へ導き、自立した事業会社として社会に送り出すことを目的とし、我々は「起業専門企業」として日々邁進しております。マーケットアウトに基づく新事業を創出・育成することにより、豊かで活気に満ちた新しい社会づくりに貢献することを使命としています。

キッズベースキャンプのサービス内容、施設に関する報道関係者のお問合せ先

■株式会社エムアウト 広報担当: 松宮晶乃・関あかね・井川沙紀

TEL: 03-5412-8610/FAX: 03-5412-8615 e-mail:pr@m-out.com

会社概要

- 会社名 : 株式会社エムアウト <<http://www.m-out.com/>>
- 代表者名 : 代表取締役: 田口 弘
- 設立 : 2002年10月
- 所在地 : (本社)東京都港区南青山2-11-16 AIG 青山ビル
- 連絡先 : TEL : 03-5412-8610 / FAX : 03-5412-8615
- 資本金 : 5,000万円
- 業務内容 : キッズベースキャンプ事業、ファインアーツ事業、アイデクト事業
- ホームページ : <<http://www.kidsbasecamp.com/>>